Zoom マニュアル (発表者編)

- <u>1. Zoomとは</u>
- 2. 【事前準備】Zoom のテスト
- <u>3.</u> 【事前準備・Mac のみ】オーディオ共有を有効化
 3.1. ミーティングに入り画面共有を実行
- 4. 口頭発表
 - 4.1. 【会場入場時】表示名の変更
 - 4.2. 【発表時】画面共有による発表
 - 4.3. 【セッション終了時】Zoom 表示名の変更
- 5. ポスターセッション
 - 5.1. 【会場入場時】Zoom 表示名の変更
 - 5.2. 【発表時】自身の発表のブレイクアウトルームに参加
 - 5.3. 【発表時】画面共有による質疑応答
 - 5.4. 【発表中】勝手に画面共有を行う者が現れた場合
 - 5.5. 【セッション前~後】ブレイクアウトルームが閉じられてしまった場合
 - 5.6. 【セッション終了時】発表者交代と Zoom 表示名の変更
- 6. ウェビナーでの口頭発表セッション
 - 6.1. 【会場入場時】名前とメールアドレスの登録
 - 6.2. 【会場入場後】パネリストへの昇格処理
 - 6.3. 【セッション中】画面共有による発表
 - 6.4. 【セッション終了時】Zoom 表示名の変更
- 7. 休憩室・プレビュールーム
 - 7.1. プレビューの実施しかた
- Appendix 音声のステレオ再生について
 - 1. Zoom v5.5.0 以降のステレオ音声共有方法

1.Zoomとは

Zoom はビデオ会議に特化したアプリケーションです。一つの会議はミーティングと呼ばれ、設定された URL にアクセスすることで、簡単に開催されている会議に参加することができます。今回の研究発表 会では一つのミーティングが、現実の研究発表会での発表会場に対応します。

お願い:極力 Zoom クライアントを最新バージョンにアップデートしておいてください。2022/2/13 時 点の最新版は v5.9.3 です。特に、ポスターセッション会場の「ブレイクアウトルーム」に入るためには v5.3.0 以上が必須となるため、これより前のバージョンを使っていると、セッション会場に入室できま せん。

2. 【事前準備】Zoom のテスト

Zoom は事前にインストールしていなくても、初めてミーティングの URL にアクセスした際に自動的に インストーラのダウンロードが始まります。研究発表会の前に、Zoom.us が提供しているテストページ にアクセスして、インストールおよび設定の確認を行います。Zoom をある程度使い慣れていたり、アカ ウントを持っている場合は適宜読み流してください。

テストページへのアクセス

2.1. https://zoom.us/test/ にアクセスし、参加ボタンをクリックします。



2.2. (インストールしていない場合)「今すぐダウンロードする」を クリックし指示に従い進めます。



	Iviac UV物口	
00	Zoom.pkg を開く	ドち
次のファイル	を開こうとしています:	
Zoom.pkg		
ファイルの	種類: 書類 (24.1 MB)	
ファイルの	場所: https://cdn.zoom.us	
このファイル ● アプリケー ● ファイルを	をどのように処理するか選んでください ションで開く: Installer (デフォルト) ·保存する	`
今後この種	類のファイルは同様に処理する	4-
	キャンセル OK	ಕೆಕ
	次のファイル Zoom.pkg ファイルの ファイルの ファイルの ファイルの ファイルの つァイルの シアプリケー ファイルを 今後この種	Zoom.pkg を開く 次のファイルを開こうとしています: Zoom.pkg ファイルの種類:書類 (24.1 MB) ファイルの場所: https://cdn.zoom.us Cのファイルをどのように処理するか選んでください アプリケーションで開く: Installer (デフォルト) ファイルを保存する 今後この種類のファイルは同様に処理する

(インストール済みの場合)Zoom が自動的に起動しますが、起動しない場合は 「ミーティングを 起動」をクリックします。

ミーティングを起版 - Zoom × +		- a ×
→ C ☆ i zoom.us/j/925278472517pwd=aU9	ISQWVUbGdpYThIK1FPU1VpOEI3QT09#success	☆ ⊖ :
zoom		サポート 日本語・
ブラウサ	ザが表示しているダイアログのZoom Meetingsを開くをクリックしてく	
	ださい	
ダイアロ	3グが表示されない場合は、以下のミーティングを起動をクリックしてく	
	ださい	
	ミーティングを起動	
	Zoomクライアントをインストールしていないのですか? 今ずぐダウンロードする	
	Zoomクライアントで問題が発生していますか?ブラウザから参加してください	

2.3. 初めて起動する場合は、名前の入力が求められます。研究発表会で使用する「氏名(所属・ID)」を 入力し、「将来のミーティングのためにこの名前を記憶する」をチェックしておきます。名前は後か らいつでも変更可能です。 口頭発表の際には先頭に「P_」、ポスター発表の際には「PP_」もしくは 「PQ_」をつけていただきますが、このタイミングではつけなくて OK です。



2.4. オーディオのチェックが始まります。その後以下の画面で「ミーティングへの接続時に、自動的にコンピュータでオーディオに接続」にチェックを入れておきます(これで次回以降オーディオの設定を省略できます)。「コンピュータでオーディオに参加」をクリックします。



2.5. 以下がミーティングに入場した際の基本画面です。「参加者」をクリックすると参加者の一覧が、「チャット」をクリックするとチャット画面がそれぞれ右側に表示されます。



2.6. 左上の緑のマークをクリックしてから歯車のアイコンをクリックし、設定画面を出します。

■ Zo = (1) 総 ◇	秋のアイコンをクリッ	2		×
Free TestØZoom	ミーティング) (2) 歯 ⁱ	車のアイコンを	クリック
ミーティンク10 ホフト	965 2087 4273			
パスコード	hQ2Vwy			
数字のパスコード (電話/ルームシステ ム)	424590			
	https://zoom.us/j/96520874273?pwd=MkRBS0 tpZDRrQVFDNHhKSFpWQjBjUT09 る リンクをコピーする	太郎	(音	
参加者ID	111906			
暗号化	有効			
米国にあるデータセンタ- ます	を介してZoomグローバルネットワークに接続されてい			
告発 ■				
ų - 🚺	^ \$ 1 ^	—	● € [†]	選出
ミュート ビデオの開	始 参加者	チャット 画面の共有	レコーディング リアクション	

2.7. 左側のリストから「画面の共有」を選び、「画面を共有している場合のウィンドウサイズ」で「現在のサイズを保持する」を選択します。終わったら右上の「×」を押して設定画面を閉じます。

🕒 設定	×
 一般 ビデオ オーディオ 画面の共有 背景とフィルター レコーディング 統計情報 フィードバック キーボードショートカット 	画面を共有している場合のウィンドウサイズ:
 アクセンビリティ 	 デスクトップを自動的に共有します ① すべての共有オプションを表示 Zoom Roomに対して直接共有する場合 デスクトップを自動的に共有します ③ すべての共有オプションを表示 詳細

2.8. 「退出」をクリックし、テスト接続を終了します。

3. 【事前準備・Mac のみ】オーディオ共有を有効化

Mac で Zoom のオーディオ共有を初めて実行する場合、「Zoom オーディオデバイスのインストール」の 手順が必要になります。可能な限り事前にこのステップを済ませておくことを推奨します。このステッ プを実施するには「画面共有」権限のある会議に参加する必要がありますが、前章のテスト会議では権限 が与えられないため実施できません。そういった会議に招待されるか、あるいは Web から Zoom アカウ ント (無料)を取得し自分で Zoom ミーティングを開催し、その中で以下の手順を実施します。

3.1. ミーティングに入り画面共有を実行

ミーティングに入り、画面下部の「画面共有」ボタンを押します。共有画面選択ダイアログ左下の「音声 を共有」にチェックを入れてから、右下の「画面の共有」を実行します。



•	ペーシック	細 ファイル	
Desktop 1	了。 iPhone/iPad (AirPlay使用)	。 「 iPhone/iPad(ケーブル使用)	
(1)「音声を共有」に	こチェックいれる		±/=
\frown		(2) 画面の共有」	美行
□ 音声2 共有 ~ □ ビデオクリッ?	プ用に最適化		面の共有

この音声を伴う画面共有が初めての場合、「Zoom オーディオデバイス」のインストールを促す画面が出てくるので、従ってインストールしてください。

Que journing	
	コンピューターオーディオを共有するには、Zoomオーディ オデバイスをインストールしてください。
	インストール後にコンピューターの音声の共有を継続するに は、メディアプレーヤーなどのオーディオ共有アプリケーシ ョンを再起動してください。
	許可するにはパスワードを入力してください。
	ユーザ名: Keijjiro Saino
	パスワード:
	キャンセル OK
に是演化	

インストールに成功すると、ZoomAudioDevice というオーディオデバイスが追加されます。画面共有 中は、音出しするアプリケーションの出力オーディオデバイスをこの ZoomAudioDevice にしておく と、参加者に音声が届きます。

サウンドエフェクト 出力 入力 サウンドを出力する装置を選択: 増期 外部ヘッドフォン ヘッドフォンポート Mac Proのスピーカー 内蔵 ZoomAudioDevice ASUS VP278 DisplayPort ASUS VP278 DisplayPort Avid HDX PCIカード Babvface Pro (70784703) USB 選択した装置の設定: 工作大装置の設定: 上主音量: シニューバーに音量を表示		サウンド	Q 検索
サウンドを出力する装置を選択: 福晴 名前 福晴 外部ヘッドフォン ヘッドフォンボート Mac Proのスピーカー 内蔵 ZoomAudioDevice ASUS VP278 DisplayPort Avid HDX PCIカード Babvface Pro (70784703) USB 選択した装置の設定: 正出した音が、他参加者に共有される 主音量: エューバーに音量を表示 			
サウンドを出力する装置を選択:			
名前 種類 外部ヘッドフォン ヘッドフォンボート Mac Proのスピーカー 内蔵 ZoomAudioDevice ASUS VP278 DisplayPort Avid HDX PCIカード Babvface Pro (70784703) USB 選択した装置の設定: 選択した装置には、出力コントロールがありません 「ZoomAudioDevice」に出した音が、他参加者に共有される 主音量: ● ▲ エューバーに音量を表示	サウンドを出力する装置を選択:		
外部ヘッドフォン Mac Proのスピーカー ASUS VP278 AVid HDX DisplayPort Avid HDX Babvface Pro (70784703) USB 選択した装置の設定: 選択した装置には、出力コントロールがありません 選択した装置には、出力コントロールがありません 「ZoomAudioDevice」に出した音が、他参加者に共有される 主音量: ● ●)) 消音 ■ メニューバーに音量を表示	名前	種類	
Mac Proのスピーカー 内蔵 ZoomAudioDevice DisplayPort ASUS VP278 DisplayPort Avid HDX PCIカード Babvface Pro (70784703) USB 選択した装置の設定: 選択した装置には、出力コントロールがありません 「ZoomAudioDevice」に出した音が、他参加者に共有される 主音量: エューバーに音量を表示 エーニーののののののののののののののののののののののののののののののののののの	外部ヘッドフォン	イッド	フォンポート
ZoomAudioDevice ASUS VP278 DisplayPort Avid HDX PCIカード Babvface Pro (70784703) USB 選択した装置の設定: 選択した装置には、出力コントロールがありません 「ZoomAudioDevice」に出した音が、他参加者に共有される 主音量: 主音量: エニューバーに音量を表示	Mac Proのスピーカー	内蔵	
ASUS VP278 DisplayPort Avid HDX PCIカード Babyface Pro (70784703) USB 選択した装置の設定: 選択した装置には、出力コントロールがありません ZoomAudioDevice」に出した音が、他参加者に共有される 主音量: 主音量: メニューバーに音量を表示	ZoomAudioDevice		
Avid HDX PCIカード Babvface Pro (70784703) USB 選択した装置の設定: 選択した装置には、出カコントロールがありません 「ZoomAudioDevice」に出した音が、他参加者に共有される 主音量: ● ●)) 注音量: ● エニューバーに音量を表示	ASUS VP278	Displa	ayPort
Babyface Pro (70784703) 選択した装置の設定: 選択した装置には、出カコントロールがありません 「ZoomAudioDevice」に出した音が、他参加者に共有される 主音量: ■ ■ ■ ×=ューバーに音量を表示	Avid HDX	PCI力	-ド
選択した装置の設定: 選択した装置には、出カコントロールがありません 「ZoomAudioDevice」に出した音が、他参加者に共有される 主音量: ◀	Babyface Pro (70784703)	USB	
選択した装置には、出カコントロールがありません 「ZoomAudioDevice」に出した音が、他参加者に共有される 主音量: ◀	選択した装置の設定:		
選択した装置には、出カコントロールがありません 「ZoomAudioDevice」に出した音が、他参加者に共有される 主音量: ◀			
「ZoomAudioDevice」に出した音が、他参加者に共有される 主音量: ◀	選折	(した装置には、出力コントロールがあ)	りません
「ZoomAudioDevice」に出した音が、他参加者に共有される 主音量: ■ ■ ×=ューバーに音量を表示			
主音量: ■ ×ニューバーに音量を表示	ZoomAudioDevice	e」に出した音が、他	参加者に共有される
主音量: ◀			
主音量: ■ →ニューバーに音量を表示			
エ目室: ■ メニューバーに音量を表示	+# =		
🔤 メニューパーに音量を表示	土首里		
		📃 メニューパーに音量を表示	

4. 口頭発表

4.1. 【会場入場時】表示名の変更

Zoomの表示名を、発表者とわかるように変更します(セッションが終了したら元に戻します)。

4.1.1. 表示名の先頭に「P_」をつける

4.1.1.1.ご発表の会場の URL にアクセスします。テストを適切に行っていれば「氏名(所属・ ID)」の名前で自動的に Zoom が立ち上がり、会場に入ります。もし「ミーティングパスコード」を求められた場合、「000000」を入力してください。

5-7	イングパスコードを入力 ×
1	ニーティングパスコードを入力
- (ミーティングパスコード *******
10	パスコードを聞かれた場合、 000000 を入力(ゼロが6つ)
	ミーティングに参加するキャンセル

4.1.1.2.「参加者」をクリックします。



4.1.1.3.参加者一覧の自分自身のところ(Windows の場合は「自分」、mac の場合は「私」と括弧付きで 表示)にカーソル合わせ、「詳細」>「名前の変更」で表示名を変更します。先頭に P_ を付与し ます。





4.2. 【発表時】画面共有による発表

4.2.1. 「画面共有」を実行する

あらかじめスライド表示するアプリケーションを立ち上げた状態で Zoom の「画面の共有」ボタンをク リックし、共有したいアプリケーションか「画面」を選んでください。



発表で音声を再生する場合ダイアログ左下の「音声を共有」をチェックします。このとき、ステレオで再 生したい場合は「ステレオ (ハイファイ)」オプションを選択します (Zoom v5.5.0 以上で有効)。以上で よければ「共有」ボタンを押すと聴講者に画面が共有されます。



4.2.2. デュアルスクリーン使用時の注意

デュアルスクリーンで画面共有を行う場合、いくつか注意が必要です。

4.2.2.1. 共有ウィンドウがスクリーンをまたいだときに画面共有が一時停止する

共有中のアプリケーションウィンドウがスクリーンをまたいだとき、画面共有が一時停止してしまいま す。これは共有が完全に停止はせず、聴講者に止まったままの画面が出っぱなしになってしまうことに なり、気づかれづらいので特に気を付けてください。



「画面共有は一時停止しました」というメッセージが出ていたら、「共有の再開」ボタンを押してくだ さい。

₽ ~		~ 🗘	≜ ∎ ²	~ 🔨		
≋⊒−Ւ	ビデオの停止	セキュリティ	参加者	新しい共有	共有の再開	詳細
	4	画面共有は一時停」	としました 🛛 🖪	🛛 🥑 🔳 共有の停止	共有の子間	罰(Alt+T)
Au Adobe Audition						
画 面 井 :	ちが一時	値止した提	今「廿右	の再開しまん	タンを囲る	+
凹凹六'	月ルード	今正しに物	口一六门	の中囲」から	入 へ で 打ち ら	,

4.2.2.2. スライドショーを開始した場合、共有される画面は元のウィンドウがいたスクリー

ンになる

アプリケーション画面共有してスライドショーを開始すると、Zoom ではそのウィンドウがいたスクリ ーンを画面共有するようです。





そのためスライドショーを表示するモニターは、必ずアプリケーションのウィンドウが開かれている側のものを指定してください。

2021春ASJ発表資料.pptx -	PowerPoint		keijiro saino/才野 慶二即
表示 PDFelement	ストーリーポード	♀ 実行したい作業を入力し	てください
 ✓ ナレーションの再生 ✓ タイミングを使用 ✓ メディア コントロールの表示 	■ モニター: ブラ・ ✓ 発表者ツールを	イマリ モニター 🔹 を使用する	
ー・ペー・スラ Powe	イドショーを erPointのウィ	を表示するモニタ- (ンドウが開かれて	ーは必ず ている側を指定すること

4.2.3. 発表を終了する

発表が終了したら「共有の停止」を押してください。

4.3. 【セッション終了時】Zoom 表示名の変更

1 つのセッションがフリータイムまで終了したら、同じ URL で別のセッションが開始されます。発表者 は「名前の変更」を行い、先頭の「P_」をとって一般参加者としてご参加ください。



5.ポスターセッション

ポスターセッションは、Zoom のブレイクアウトルーム機能を用いて行います。 ブレイクアウトルームと は、Zoom ミーティングの中でホストが作成するサブルームで、今回は参加者が自由に出入りできるよう に設定されています。 ポスターセッション1つにつき1会場(1つの URL)、ポスター1件につき1つの ブレイクアウトルームが割り当てられます。例えば1会場の中に12件の発表がある場合、12個のブレ イクアウトルームが用意されています。



発表者は以下の手順に従い各ブレイクアウトルームに進んでください。なお、参加者が自由にブレイク アウトルームを出入りできる機能は Zoom v5.3.0 で追加されました。それより前のバージョンを使って いる方は会場に入ることができません。かならず v5.3.0 以上のバージョンにアップデートしてください。

5.1. 【会場入場時】Zoom 表示名の変更



4.1節の口頭発表の場合と同様、URL に飛ぶと自動的にメインセッションに入れるはずですが、もし「ミ

ーティングパスコード」の入力を求められたら、	、「000000」を入力してください。
------------------------	---------------------

□ ₹-5	イングパスコードを入力 X
Ξ	ーティングパスコードを入力
, (ミーティングパスコード *******
JC	パスコードを聞かれた場合、 000000 を入力(ゼロが6つ)
	ミーティングに参加するキャンセル

5.1.1. 表示名の先頭に「PP_」もしくは「PQ_」をつける

Zoom の表示名を、発表者とわかるように変更します(セッションが終了したら元に戻します))。 まず <u>4.1</u> 節と同じ手順で Zoom 表示名を変更してください。このとき、ポスター発表の場合は口頭発表 の場合と異なり、ご自身の発表番号に応じて「P_」ではなく「PP_」または「PQ_」としていただきます。

ポスター発表	者のZo	om表示名は「PP_」または「PQ_	」で!
1-2 P	-1 →	P P _音響太郎(音響大学・9999)	
1-2 Q	-1 →	P Q _音響太郎(音響大学・9999)	

5.2. 【発表時】自身の発表のブレイクアウトルームに参加

同じセッション内で発表されるポスターの数だけブレイクアウトルームが用意されています。「ブレイク アウトルーム」ボタンをクリックし、自身の発表番号のブレイクアウトルームに「参加」してください。



[「]ブレイクアウトルーム」ボタンが隠れている場合は「詳細」ボタンの中にあります。

ブレイクアウトルーム ハレプを求める ************************************	「ブレイク 隠れている 中にある	アウトルーム 場合、「詳細	A」ボタン 日」ボタン	が の ^{ット} バコンピューターにレコ	Alt+H ーディング Alt+R
 ▲●1 ● ● ●				ブレイクアウトルーム ヘルプを求める	k
	●● 1 参加者	● ● 面の共有	€ IJアクション	··· 詳細	ルームを退出する

■ ブレイクアウトルーム- 進行中	× 1-2PO-1に参加しますか?
▼ 1-2PQ-1	
	参加
▼ 1-2PQ-3	参加
▼ 1-2PQ-4	参加
▼ 1-2PQ-5	参加
$\mathcal{N} = \mathcal{L} \subset \mathcal{L} $	ズな交代にご協力ください) 👘 🗖
	ズな交代にご協力ください)
→ 1-2PQ-10	ズな交代にご協力ください) 参加 参加
 ✓ C1J1771239。 ×Δ− ✓ 1-2PQ-10 ✓ 1-2PQ-11 ✓ 1-2PQ-11 	ズな交代にご協力ください) 参加 参加 参加
· 1-2PQ-10 · 1-2PQ-11 · <i>μ</i> -Δ12	ズな交代にご協力ください) 参加 参加 参加 参加
× 1-2PQ-10 × 1-2PQ-11 × <i>J</i> ν−Δ12	ズな交代にご協力ください) ^{****} 参加 参加 参加 参加 参加
	ズな交代にご協力ください) 参加 参加 参加
× 1-2PQ-10 × 1-2PQ-11 × <i>J</i> ν− <i>L</i> ₁ 12	ズな交代にご協力ください) ^{● 204} 参加 参加 参加

ブレイクアウトルームに進んだ後は、口頭発表とほぼ同じ状況になります。

5.3. 【発表時】画面共有による質疑応答

ここから先は口頭発表と同様です。<u>4.2</u>節と同じ手順で必要に応じて画面共有を行い、聴講者からの質疑 に応答してください。

5.4. 【発表中】勝手に画面共有を行う者が現れた場合

今回の発表会ではすべての参加者に画面共有権限が付与されています。万が一、発表を行っている最中 などに画面共有荒らしが現れて円滑な進行の妨げになる場合は、次のように対処してください。

5.4.1.座長・副座長がルーム内にいる場合は対処を依頼

座長・副座長はポスターセッション中各ブレイクアウトルームを巡回しています。もしルーム内に座長 か副座長がいる場合は、対処を依頼してください。

5.4.2.座長・副座長がルーム内にいない場合、メインセッションの会場担当に対処を依頼

もし座長も副座長もルーム内にいなければ、いったんルームを出てメインセッション戻り、会場担当(「S_」 で始まる Zoom 表示名になっています)に対処を依頼してください。

5.5. 【セッション前~後】 ブレイクアウトルームが閉じられてしまった場合

ブレイクアウトルームは会場が開いている限り開きっぱなしになっているべきですが、共同ホスト権限 を持っている座長・副座長は「すべてのセッションを停止(すべてのルームを閉じる)」ができてしまう ため、事故によってそのボタンが押されてしまう可能性が考えられます。もし誤ってその操作が行われ てしまった場合はブレイクアウトルーム内外の参加者に、60 秒後にルームがクローズする旨が通知され ます。この通知を見たら、操作が行われたと思ってください。



カウントダウン終了後、全参加者が一度メインセッションに集まる形になります。



そうなってしまった場合、会場担当のスタッフによって再度ルームを開く操作が行われ、やがてそれま でいたルームに参加者が戻されることになります。会場担当のアナウンスに従ってお待ちください。

5.6. 【セッション終了時】発表者交代と Zoom 表示名の変更

担当の時間が終了したら、<u>4.3</u>節と同じ手順で「PP_」または「PQ_」を表示名から外してください。60 分のセッションの終了後、インターバルなしで同じルームで次の発表者によるセッションが開始する場 合(1-2P-1 → 1-2Q-1 の場合など)は、スムーズな発表者交代にご協力ください。画面右下の「ルーム を退出する」→「ブレイクアウトルームを退出」でメインルームに戻ることができます。



もしくは、他ポスターに直接移動したい場合は、「ブレイクアウトルーム」ボタンから「ブレイクアウト ルームを選択」を選ぶと直接移動先のルームを選ぶことができます。



6. ウェビナーでの口頭発表セッション

6.1. 【会場入場時】名前とメールアドレスの登録

スペシャルセッションなどいくつかのセッションについてはウェビナー形式で実施されます。ウェビナ ー形式の会場に入場する場合は、名前の他にメールアドレスを入力する必要があります。発表者も入場 時はまず一般の視聴者として入場します。視聴者権限では入場後に名前を変更できないので、この時点 で「P_」を付与しておきます。





6.2. 【会場入場後】パネリストへの昇格処理

ウェビナー形式で実施されるセッションについては、「視聴者からパネリストへの昇格」のプロセスが必 要となります。一般視聴者として入場した時点では、参加者リストが見えないので、チャットから「すべ てのパネリスト」を選び、会場担当宛に発表者である旨を伝えてください。<mark>会場担当がパネリストへの昇</mark> 格処理を行います。

🕒 Zoom ウェビナー	× -
۲	2
	(2)「すべてのパネリスト」宛に発表者権限を依頼
	送信先: すべてのパネリスト 〜 … 発表者の音響太郎です。パネリストへの昇格をお願いします
	安文広 送信先 すべてのパヤリストン … 発表者の音響大称です。発表者電源をください。
(1)「チャ	ット」ボタンを押す
オーディオ設定 へ	

6.3. 【セッション中】画面共有による発表

パネリストに昇格すると、一般の口頭発表(4章)で使用するような通常の Zoom ミーティングとほぼ同じ画面になります。4.2節を参考に画面共有、発表を行ってください。



6.4. 【セッション終了時】Zoom 表示名の変更

セッションが終了したら発表者は「名前の変更」を行い、先頭の「P_」をとって一般参加者としてご参加 ください。



7.休憩室・プレビュールーム

Zoom 会場のうち1つは「休憩室・プレビュールーム」として運用されます。この部屋は、参加者同士の 懇談および発表者のプレビュー(発表のための Zoom の画面共有や音声共有などのテスト)のためなど に使用されます。この部屋の運用は、5 章冒頭で述べた Zoom のブレイクアウトルーム機能を用いて行い ます。発表者は、発表前にあらかじめここで画面共有などの動作確認を行うことができます。



なお、ブレイクアウトルームに対応したバージョンを使用しないと意図しない不具合が出る恐れもある ため、必ず v5.3.0 以上の Zoom クライアントを使用するようにしてください。

7.1. プレビューの実施しかた

画面共有や音声共有などの確認のための「プレビュールーム」が用意されています。

「S_」から始まる表示名の会場担当がメインセッションにいる場合(プレビュールーム内に人がいない 場合)は、プレビューを希望する旨を会場担当に伝え、一緒にプレビュールームに入ってください。そし てプレビュールーム内で画面や音声の共有を会場担当にチェックしてもらえます。



もし「S_」から始まる表示名の会場担当がメインセッションにいない場合(プレビュールーム内ですで にプレビューが実施中である場合)、プレビュールームに自ら入室してください。そして、行われている プレビューが終了するまで順番待ちをお願いします。もし順番待ちのプレビュー希望者が複数人になっ たら、譲り合いにご協力ください。



プレビューでチェックすべき項目は、以下の項目などです。

- 発表用スライドなどの画面の全体が見えているか(見切れがないか)
- スライドショーが正しく表示されるか
 - ▶ 「発表者ツール」画面が見えてしまっていないか
- 張り付けてあるオーディオや動画の再生が発表者の意図通り聞こえる(見える)か
- 発表者自身の音声が問題なく届いているか



Appendix 音声のステレオ再生について

Zoom の v5.5.0 のアップデート (2021/2/1) で、音声のステレオ再生方法に大きな変更がありました。 このアップデートで、複雑な手順を要することなく、Zoom アカウントを持たなくても画面共有時にステ レオで音声共有を行うことができるようになりました。発表者には特に Zoom クライアントを最新版に アップデートしておくことを推奨します。

1. Zoom v5.5.0 以降のステレオ音声共有方法

4.2.1 節にあるように、画面共有の実施時に共有する画面を選択するダイアログの中で、「音声を共有」チェックボックスの右横の小さい下矢印マークから「ステレオ(ハイファイ)」を選択します。なお送信側がこの設定をしておけば、受信側は設定をケアしなくてもステレオで受信できます。この設定のとき、回線状況が良好であれば 32kHz, 160kbps 程度の OPUS 圧縮オーディオが共有されるようです。

- 二 共有するウィンドウまたはアプリケーションの選択	ペーシック 詳細 ファイル	× Dr
S characteristics and the second seco		は た
	^{iPhone/iPad} (3) 発表で音声を流したい場合 「音声を共有」をチェック	
2021ASJs.2	さらにステレオで共有したい場合、 下矢印から「ステレオ(ハイファ イ)を選択」	
● 音声を共有	※Zoom version 5.5.0 以上が必要	
save ✓ 音声を共有 、 □ ビデオクリップに最近	[■]	
・ モノラル ステレオ (リイファイ) セキュリティ	▲ ▲ ● む ··· 選出 招待 アット 画面の共有 レコーディング リアクション 詳細	すべ